

2016 年 12 月 15 日

## IAS、モバイルアプリ広告ビューアビリティ計測のオープンソース SDK を発表

オープンソース化により広告の透明性と相互運用性を拡大し、  
広告業界のモバイル・イノベーションを推進

【米国ニューヨーク発 2016 年 12 月 8 日】 広告業界のパワーを高め、場所・デバイスを問わず消費者への広告効果を最大化させるテクノロジーおよびデータをグローバルに提供する IAS（インテグラル・アド・サイエンス、本社：米国、CEO 兼プレジデント：Scott Knoll）は、同社が保有するメディア品質計測のためのモバイルアプリ・ベリフィケーション(効果計測・検証)ソフトウェアのオープンソース開発キット（SDK）を提供すると発表しました。IAS は、まず 2016 年第 4 四半期中に一部パートナーにオープンソース SDK の提供を開始し、業界の有力各社や各種団体と緊密に連携を図ります。これにより幅広い範囲に普及させるとともに、多方面からのフィードバックやコミットメントを考慮し、2017 年初旬からの一般提供開始を目指します。

この SDK を利用することで、パブリッシャーはさまざまなパートナーが提供する複数の SDK を統合することなく、自社のモバイル・インベントリーの計測・評価を行うことが可能になります。IAS は [Ansible](#)、[Conversant](#)、[Google](#)、[InMobi](#)、[Lenovo](#)、[Médiamétrie](#)、[the Media Rating Council](#)、[MoPub](#)、[OpenX](#)、[The Trade Desk](#) (NASDAQ: TTD) をはじめ業界の有力各社\*のサポートを得て、さらに業界を進化させ、パブリッシャーやブランド、広告代理店に対する広告の透明性を一層拡大させていくことに注力していきます。

\*各社からのコメントは、末尾に記載しております。

IAS の最高経営責任者（CEO）兼プレジデント、Scott Knoll は次のように述べています。「これまでマーケティング業界や広告業界では、メディアやデバイスが分断されていることに加えて、インフラの標準化が進んでいないために数々の課題に直面してきました。当社は Google や Microsoft といった有力企業に続いてオープンソースのアプローチを採用し、パブリッシャーや開発者にとって効率的に導入、統合、搭載できるコードの開発を念頭に取り組んできた 1 年以上にわたる成果を、オープンソースとして業界全体に提供することを決定しました。業界のさまざまな企業のサポートを得て、すでに当社を中心としたコミュニティでは、モバイル環境におけるビューアビリティに関する問題を解消するためには、デジタルエコシステムに加わるすべてのメンバーが業界の枠を超えて相互に協力し、それぞれの意見を確実に取り入れていくことが重要であるという認識が形成されはじめています。こうしたアプローチを取ることで、広告主はモバイル・キャンペーンにおいて現状ではごくわずかな割合に留まるビューアビリティ(視認性)計測・評価をより短期間に 100%にまで引き上げることができます」

オープンソース SDK の提供により、現在業界が直面しているさまざまな問題が軽減されます。パブリッシャーには現在、インストールの段階で多大な開発作業が要求されるうえ、遅延やアップデートのリスクも加わって他のアプリケーションにも支障が生じています。オープンソース SDK を利用することで、パブリッシャーはアプリケーションへのコード実装を自ら管理し、技術的な問題も迅速に検知できるようになります。また、アプリケーション開発者にとっても、現在では計測結果を受け取るためにさまざまなパートナーが提供する複数の SDK を統合する必要があります。オープンソース SDK を用いることで、開発者は開発期間を短縮し、広告のロードタイムを改善し、プロセス全体の管理が容易になることで、より多くのモバイル・インベントリー計測・評価が可能になります。

## IAS(インテグラル・アド・サイエンス)について

IASは、ベリフィケーション(効果計測・検証)、オプティマイゼーション(最適化)、アナリティクス(分析)ソリューションの提供を通じて広告業界のパワーを高め、場所やデバイスを問わず消費者への広告効果を最大化させるグローバルテクノロジー&データ企業です。すべてのインプレッションを計測・評価することで、広告機会を効率化かつ最適化し、デジタル広告の効果を向上させるとともに、消費者行動に対する広告効果の分析力を高めて企業やブランド、広告代理店、パブリッシャー、テクノロジー企業が直面する喫緊の問題を解決します。データサイエンスおよびデータ工学をベースとするIASはニューヨークに本社を構え、世界12カ国に事業拠点を擁しています。これまでInc.500社にランク入りしたほか、Crainの「Fast 50(急成長企業50社)」、フォーブズ誌の「America's Most Promising Companies(米国で最も有望なスタートアップ企業)」、I-COMの「Smart Data Marketing Technology Company(スマートなデータマーケティングテクノロジー企業)」に選定されるなど、その成長性とイノベーションが高く評価されています。詳細は[www.integralads.com](http://www.integralads.com)をご覧ください。

IAS 日本法人のFacebookは、<https://www.facebook.com/iasjp/>にてご覧いただけます。

お問合せ：

IAS 広報担当

TEL: 03-4540-1539

Email: [jpinfo@integralads.com](mailto:jpinfo@integralads.com)

または

広報代行 株式会社プラップジャパン

Email: [ias\\_pr@ml.prap.co.jp](mailto:ias_pr@ml.prap.co.jp)

TEL: 03-4570-3191

## <各社からのコメント>

### Media Rating Council (MRC、米メディア評価評議会)

エグゼクティブディレクター兼 CEO、[George W. Ivie](#) 氏

「MRCは『モバイル・ビューアブル・インプレッション測定ガイドライン』にて、モバイル・ビューアビリティ計測・評価のための SDK の使用にさまざまな問題が生じていることを明らかにし、業界に対してオープンソース SDK の開発を促しています。MRC は、こうした SDK を誰もが活用できるように尽力する IAS の取組みに称賛を送るとともに、今後、関係各方面と今回のオープンソース SDK を含めてさまざまな手法の実用化に向けたアセスメントを行い、計測・評価の一貫性を高めて行けるものと期待しています」

### Twitter

広告部門 MoPub のバイスプレジデント、[Janae McDonough](#) 氏

「ビューアビリティ計測は MoPub にとって、2017 年の主要課題です。IAS は自社 SDK をオープンソース化することによって、ビューアビリティ計測やアプリ内インベントリーの透明性に対処する効果的なソリューションを提供しようとしています。MoPub は IAS との連携によって、当社のバイヤーに対して大規模にビューアビリティ計測を提供できるようになることを期待しています」

### InMobi

グローバル・アライアンス担当バイスプレジデント、[Jeff Coon](#) 氏

「独自の SDK によるプログラマティックなモバイル・ビューアビリティ計測には限界があります。IAS は大規模な範囲でアプリ内のビューアビリティに即座に対応できるよう、大胆な戦略を実行に移しました。これはプログラマティック・バイヤーにとって、まさに天の恵みです。InMobi としては、このオープンソース連携を喜んでサポートし、業界に先駆けて当社のお客様に機能を提供できることを嬉しく思います」

### Ansible

IPG メディアブランドのモバイルエージェンシー、Ansible の米国担当マネージングディレクター、[Mark Power](#) 氏

「絶え間なく変化する今日のデジタル時代において、当社のクライアントは自社のモバイル広告キャンペーン評価のために、より柔軟で高度な手法を必要としており、当社はこのオープンソース SDK を喜んでサポートします。モバイル・ベリフィケーションのための真にスケーラブルなソリューションを業界に提供する IAS は賞賛に値します」

### Lenovo

グローバルデジタルマーケティング担当ディレクター、[Gary Milner](#) 氏

「今回のオープンソース化の取組みはアプリ内のビューアビリティ測定のためのより強力で安全なアプローチにつながり、広告主はより柔軟にモバイル・インベントリーの評価が行えるようになります。当社は IAS を始めとする業界リーダー各社と共に、実用化に向けた取り組みに参加できることを嬉しく思います」

### The Trade Desk

データパートナーシップ担当バイスプレジデント、[David Danziger](#) 氏

「モバイル・ビューアビリティのオープンソース標準によって、パブリッシャーと測定パートナーとの間の統合プロセスを容易にすると同時に、広告主（バイヤー）は高品質でビューアブルなインベントリーにアクセスできるようになります。当社は IAS や業界リーダー各社と共に、エコシステム全体を通じて効率性と透明性を高めるための取組みを推進していきけることを嬉しく思います」

### OpenX

マーケットプレイスクオリティ担当バイスプレジデント、[John Murphy](#) 氏

「当社は高品質なインベントリーと最高のビューアビリティ基準の提供に真摯に取り組んでおり、オープンソース SDK を業界標準にするための IAS の取組みに参加しました。IAS をはじめ、業界の有力各社と協力することで、モバイル・ビューアビリティの分野で確実にイノベーションと成長を進めて行けるものと大いに期待しています」

### Conversant

メディアアクイジションおよびオペレーション担当シニアバイスプレジデント、[Chad Peplinski](#) 氏

「オープンソース SDK を開発し、幅広いサポートを得ることで、広告業界は大きなメリットを得ることになります。広告主は必要な計測結果を知ることができ、パブリッシャーは技術的な負担を回避してより機敏に対応できるようになります。そして何より重要なことは、コンテンツや機能性に焦点をあててユーザーエクスペリエンスを向上することで、消費者に大きなメリットをもたらすということです。当社は IAS や業界の有力企業と連携して、この分野におけるイノベーションと成長を促進していけることを嬉しく思います」

### Médiamétrie

オーディエンス評価担当シニアバイスプレジデント、[Benoît Cassaigne](#) 氏

「Médiamétrie は IAS のオープンソース SDK の提供開始を全面的にサポートしています。こうした取り組みがフランスにおけるオンラインビデオ GRP(延べ視聴率)の推進を支援し、デジタルキャンペーンの測定における新たな品質標準の開発を牽引していくことになると確信しています」

###